

医療法人 葵鐘会 Presents

アレッサンドロ・カルボナーレ

Alessandro Carbonare

室内楽の夕べ

～ソロとACOメンバーとの室内楽で贈る特別な一夜～



ダヴィデ・カルボナーレ
(ファゴット)

《愛知室内オーケストラメンバー》

Ob:猪子京子、山本直人

Cl:芹澤美帆

Fg:野村和代

C.Fg:加藤佑

Hr:向なつき、井上華、熊谷直美

Vn 1st:大澤愛衣子

Vn 2nd:福居由花

Va:岡本紗季

Vc:野村友紀

Cb:山崎貴代

Program

ウェーバー:アンダンテとハンガリー風ロンド

K.M von Weber (arr. Giorgio Mandolesi): Andante e Rondo ungarese op.35

ウェーバー:クラリネット五重奏曲

C.M von Weber: Clarinet Quintet op.34

ホリガー:Mathewmathics(数学) ※ファゴット ソロ

H.Holliger: Mathewmathics for solo Basson

ストラヴィンスキー:3つの小品 ※クラリネット ソロ

I.Stravinsky: 3 pieces for solo clarinet

ドヴォルザーク:管楽セレナード

A.Dvořák: Serenade op.44

2026

9.17

木

19:00開演
[18:30開場]

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

一般 4,000円/U25 1,000円/小中学生 500円 (全席指定・税込)

2026年7月10日(金)10:00発売開始

主催:オーバス・ワン/ガルディアーニ・デラ・ムジカ・トウキョウ

特別協賛:医療法人 葵鐘会

お問合せ:クラシック名古屋 052-678-5310

【プレイガイド】**アイ・チケット** 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>

チケットぴあ/ローソンチケット/芸文プレイガイド 052-972-0430

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※U25(25歳以下)、小中学生は公演当日要年齢証明。

※やむを得ない事情により、公演内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

アレックスandro・カルボナーレ (クラリネット)

1967年イタリア生まれ。リヨン歌劇場管を経て、フランス国立管弦楽団首席を15年間務めた後、2003年よりローマのサンタ・チェチーリア国立管弦楽団の首席奏者。1990年ジュネーヴ、1991年プラハ、1991年トゥーロン、1991、1992年ミュンヘン、1992年パリなどあらゆる国際コンクールで入賞。スイス・ロマン管、スペイン国立管、オスロ・フィル、ミュンヘン放送管、ベルリン放送管などとソリスト共演。ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響などへ首席奏者として客演。ムーティ、小澤征爾、デュトワ、マズア、スヴェトラノフ、ハイティンクなどと共演。アバド指揮ルツェルン音楽祭におけるモーツァルト協奏曲の収録(ドイツ・グラモフォン)は、2013年第51回レコードアカデミーアワード獲得。ハルモニア・ムンディ、JVC 日本ビクターなどに録音。衛星放送SKYではカルボナーレを特集した番組「Notevoli」が話題を呼んだ。L.カヴァコス、P.ズーカーマン、A.ロンクイヒ、ラン・ラン、M.アルゲリッチなどと共演。ジャズ、クレズマー音楽にも傾倒し、パキート・デリヴェラ、ルイ・スクラヴィス、エンリコ・ピエラメンツィ、ステファノ・ボラーニなどの著名ミュージシャンと共演している。ベネズエラのエル・システマでも意欲的な活動を行う。サンタ・チェチーリア国立アカデミア、キジアーナ音楽院サマーコース教授。



Alessandro Carbonare



ダヴィデ・カルボナーレ (ファゴット)

2000年パリ生まれのイタリア人ファゴット奏者。2023年、ジョアキーノ・ロッシーニ国際ファゴットコンクール第1位。アリゴ・ペドロロ音楽院(ヴィチエンツァ)にてステーノ・ボエッソに、ザール音楽大学にてギヨーム・サンタナに師事。続いてバルセロナのカタルーニャ高等音楽院にてギヨーム・サンタナ、マリア・ホセ・リエロ・ブランコに師事した後、現在はジョルジオ・マンドレージのもとチューリッヒ芸術大学ソリストディプロムにて更なる研鑽を積んでいる。オーケストラ奏者として目覚ましいキャリアを積んでおり、スイス・イタリアーナ管弦楽団、フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団、ボローニャ市立劇場、ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団、ブレーメン・ドイツ室内フィルハーモニー管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、フェニーチェ劇場管弦楽団などヨーロッパの主要楽団にて客演首席奏者として演奏するほか、バレス交響楽団やバスク国立管弦楽団、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団でも演奏している。

愛知室内オーケストラ *Aichi Chamber Orchestra*

愛知室内オーケストラ(ACO)は、2002年愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心に発足。国内外で研鑽を積み、東海地域を中心に活躍する演奏家で構成されている。地域に根差した文化活動をポリシーとし、東海地域でプロフェッショナルとして活動する唯一の室内オーケストラ。楽団による自主運営を経て、現在は医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)とともに東海地域においての社会的役割を担っている。2022年から山下一史が初代音楽監督、2024年原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティストック・パートナーに就任。作曲家・権代敦彦をコンポーザー・イン・レジデンスに迎え、積極的に音楽の幅を広げている。2016年度名古屋市芸術奨励賞、2023年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。



猪子京子
(Ob)

山本直人
(Ob)

芹澤美帆
(Cl)

野村和代
(Fg)

加藤佑
(C.Fg)

向なつき
(Hr)

井上華
(Hr)

熊谷直美
(Hr)

大澤愛衣子
(Vn 1st)

福居山花
(Vn 2nd)

岡本紗季
(Va)

野村友紀
(Vc)

山崎貴代
(Cb)



KISHOKAI
Medical
Corporation
*Bell
net*
www.kishokai.or.jp

産婦人科グループ



医療法人 葵鐘会



医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・神奈川県・千葉県・大阪府に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることでグループのメリットを最大限に活かし、地域に根差した医療サービスを提供しています。